

～ Smile いっぱい！ かがやく湯江っ子のために ～

# SCRUM

島原市立湯江小学校  
学校だより No.20  
令和6年10月29日(火)  
文責：校長 大槻浩二

## まなびの秋

「秋」というには、まだまだ昼間の気温は高いのですが、各学級には「学びの秋」が訪れています。地域での学び、ゲストティーチャーをお招きしての学びなど、郷土を知る「ふるさと学習」にもつながる深い学びとなっています。

### 郷土の味

5年生は、10月18日(金)に島原市食生活改善グループの皆様のご協力を得て、「親子調理教室」を実施しました。島原半島の郷土料理「ろくべえ」に挑戦！素朴な味ですが、親子で作った料理に子どもたちは、とてもおいしそうにいただいていたと思いますので、ご家庭でもチャレンジしてご家族で味わってみてはいかがでしょうか？



### 自然の恵み

3年生は、10月22日(火)に島原半島ジオパーク協議会、雲仙復興事務所、地域の方々のご協力をいただき、地元の遺跡や建造物を見学したり、自然の美しさを感じたりしながら郷土の良さに気づきました。旧大野木場小学校の校舎では、火砕流で焼失した校舎を見て、驚いていました。雲仙普賢岳災害、復興を語り継いで行く者として貴重な学びとなりました。



## ビリョクだけどもリョクじゃない

6年生は、10月24日(木)に高校生平和大使2名をお招きして平和学習を行いました。今回、講話をしてくださった平和大使は、長崎西高等学校 大原悠佳さんと島原商業高等学校 下田愛梨さんのお二人です。つまようじの模型を使った世界の核兵器の数に子どもたちはびっくりしていました。平和の大切さを深く学びました。次の平和大使が生まれるかもしれません。



## 秋さがしのえんそく

1・2年生は、10月25日(金)に島原市のひょうたん池公園へ秋さがしの遠足に出かけました。湯江駅と島原外港駅の間は、島原鉄道を利用しました。公園につくとどんぐりや紅葉した葉っぱを集めて秋の変化を感じ取っていました。秋さがしの後は、楽しみなお弁当を美味しくいただき公園の遊具でたくさん遊びました。一緒に来ていた保育園児にもやさしく譲る姿が見られました。



高校生平和大使のお二人へ

六年一組 芳野 里珠

今日は湯江小学校に来て、平和や核兵器について説明して下さってありがとうございました。高校生平和大使の人たちが核兵器のない平和な世界にするために海外に行ったり、他県に行ったりたくさん話をしたりしてすごいです。今、すぐに使える保存中の核兵器が増え続けている、いつ落とされるのかわからないので、とても恐ろしいと思いました。核兵器のない平和な世界にするために核兵器の恐ろしさを身近な人から伝えていきたいです。

六年一組 島田 結莉

世界の今使える核兵器が増えている事にびっくりしました。たくさんの方が訴えてもロシア、アメリカなどの国が核兵器を作って戦争で使えるようにしているのがこわいです。平和になるためには、まずは、けんかをしないことが一番だと思いました。使えなくなった約五千の核兵器が減っても、新しく作ってどんどん増えて行くのは止めてほしいと思います。今日は、大原さん、下田さんのおかげで平和について深く考えることができました。これからも活動がんばってください。